

**製品名: MVP ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87621**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:500,FC 1:100-1:500
分子量	Calculated MW:99 kDa; Observed MW:110 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MVP
別名	LRP; VAULT1
遺伝子 ID	9961
SwissProt ID	Q14764
免疫原	ヒト MVP の合成ペプチド

**背景**

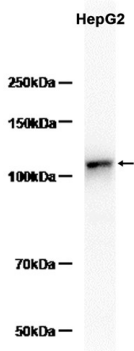
この遺伝子は、ヴォールト複合体の主要構成要素をコードしています。ヴォールトは、核-細胞質間輸送に関与する可能性のある、多

サブユニットリボ核タンパク質構造です。コードされているタンパク質は、MAP キナーゼ、JAK/STAT、およびホスホイノシチド 3 キナーゼ/Akt シグナル伝達経路を制御することで、複数の細胞プロセスにおいて役割を果たしている可能性があります。また、コードされているタンパク質は多剤耐性にも関与しており、この遺伝子の発現はいくつかの種類の癌の予後マーカーとなる可能性があります。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012 年 5 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



MVP ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。